

平成28年度 事務事業評価シート

事務事業名	映画祭の開催				所管	文化産業観光部	
						文化振興課	
事務事業の概要	行政計画	事業NO.	38	計画事業名	映画祭の開催		
	長期総合計画体系	[基本目標] I-2. まちの魅力の創出					事業の開始・終了年度
		[小 柱] (1) 観光資源の再発見と活用の推進					
		[施策] ③観光資源の活用と拡充					
	根拠法令等	要綱	[法令等名]	「したまちコメディ映画祭in台東」事業費助成金交付要綱			
	事業対象	一般区民及び来街者					
	事業目的	かつて映画街として隆盛を極めた台東区で、下町らしい活気あふれる映画祭を開催し、日本を代表する「文化・芸術・芸能のまち」としての台東区の魅力を国内外に広くアピールしていく。また、区民が映画に親しむ機会を一層充実させ、地域と連携しながら、地域に根ざした映画・映像文化の振興を図る。					
	事業内容	開催期間の9月18日(金)から22日(火・祝)までの5日間、東京国立博物館や不忍池水上音楽堂、浅草公会堂、東洋館、オレンジ通りにおいて、映画上映(特別招待作品等)や音楽ライブ、短編コンペティション、コメディ栄誉賞、イベント(レッドカーペット等)を実施した。 また、まちかど映画会を6月13日(土)から9月6日(日)までのうち全7日間で区有施設や区立小学校、上野恩賜公園等で実施し、地域との連携(「したまちフードフェスinたいとう2015」、「上野のれん会」、「浅草うまいもの会」等との連携)や「したまち演劇祭in台東」との連携を行った。					
	委託の有無	なし	委託内容				
	補助金の有無	なし					
事務事業の実績	種 別	指標の名称	(単位)	目標値 (29年度)	25年度	26年度	27年度
	活動指標	プログラム数	本	30	25	24	27
		会場数	会場	14	10	9	11
	成果指標	来場者満足度	%	99.0	98.0	98.0	96.0
		来場者数	人	190,000	157,033	157,875	184,603
	決算額	(単位：千円)			50,779	50,416	49,964
	事務事業コスト	(単位：千円)	人にかかるコスト(人件費など)		13,635	8,501	7,218
			物にかかるコスト(物件費・維持補修費)		0	0	0
			その他のコスト(扶助費・補助費など)		50,780	50,417	49,965
			総経費		64,415	58,918	57,183
財源項目	(単位：千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)		0	0	0	
		その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)		0	0	0	
		一般財源(区負担額)		64,415	58,918	57,183	
前回評価から改善した事項	「まちかど映画会」の上映回数を増やすことで、地域に根ざした映画・映像文化の振興を図った。また、「したまちフードフェスinたいとう2015」や浅草芸人の協力により、地域連携を強化した。						
評価の視点	評価	評価の理由					
	必要性	3	認知度が上がりメディア露出が増えたことで台東区をアピールでき、来場者増や文化振興に繋がっているため。				
	効率性	3	決算額が50,000千円を下回った一方で、来場者数やメディア露出の広告費換算が大幅に上昇したため。				
	手段の適切性	3	学識経験者や専門家、観光連盟等で構成した実行委員会形式での実施やボランティアスタッフ(サポーター)による運営の協力は地域協働型の事業として適切な方法である。				
	目的達成度	4	来場者数が、昨年度比約27千人増、メディア露出の広告費換算が約350,000千円と大幅に増加し、映画祭の開催を通して、台東区の魅力を区内外へ発信しているため。				
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)				評価結果	今後の方向性	維持	
助成金支出としての区の決算額は減少しているが、区民参加や地域連携は充実しており、来場者数、メディア露出も増加している。引き続き、効率的な事業執行に努めるとともに、さらに区民参加や地域連携を充実し、台東区の魅力を発信していく。					拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了		